

遠農高PTAだより

令和8年3月1日
北海道遠別農業高等学校
遠別農業高等学校PTA

令和7年度を終えて

校長 武田 幹弘



四季の厳しさと豊かさを肌で感じた令和7年度も、いよいよ締めくくりの時期を迎えました。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動ならびにPTA活動に多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今年度も生徒たちは、実習や地域イベント、そして日々の学習を通じて、目覚ましい成長を見せてくれました。土、そして羊たちに触れ、命を育む活動の中で培われた「粘り強さ」と「優しさ」は、彼らにとって一生の財産になるはずです。特に、学校祭やマルシェで見せた生き生きとした表情や、地域の方々と交流する姿には、本校ならではの教育の成果が色濃く表れていました。

卒業を迎える3年生の皆さんは、ここで学んだことを胸に、自信を持って新しいステージへ羽ばたいてください。また、在校生の皆さんは、先輩方が築いた伝統を引き継ぎ、次年度もさらに豊かな実りを目指してほしいと願っています。

最後になりますが、生徒たちの健やかな成長を支えてくださった本校PTA会員の皆様には重ねて御礼申し上げます。来年度も、家庭・学校・地域が手を取り合い、遠別農業高校のさらなる発展を支えていただきますようお願い申し上げます。今年度の活動を終える挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

あなたの「いいね！」が
遠農を元気に!!



卒業おめでとうございます

PTA会長 山口 隆憲

卒業を迎えられた3年生の皆さん、そして保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。PTAを代表し、心よりお祝い申し上げます。

皆さんは遠別農業高校での3年間、四季折々の自然の中で土に触れ、命を育む実習や行事を通し、多くの経験を積み重ねてきました。時には壁にぶつかったこともあったでしょう。しかし、粘り強く取り組んだ実習や、共に汗を流した仲間への存在は、これから皆さんが歩む道において、揺るぎない「自信」という名の根っこになるはずで

す。保護者の皆様、今日までお子様を支え、励まし続けてこられた日々

に深い敬意を表します。これから皆さんは、それぞれが選んだ新しい大地へと踏み出します。厳しい風が吹く日も、ここで学んだ「命を育む強さ」と「仲間の絆」を忘れないでください。

卒業生の皆さんの未来が、実り多きものとなることを心より願い、お祝いの言葉とさせていただきます。

卒業おめでとうございます

体育文化後援会会長 濱下 愛

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。入学式での不安そうな表情の皆さんを昨日のこのように思い出します。あの日が、長いようで短い3年間の始まりでしたね。

皆さんは遠農で作物や羊たちと真摯に向き合い、自然の厳しさや恵み手をかけることの大切さを学びました。努力が形にならないことや、思うようにいかないもどかしさもあったことでしょう。その一つ一つの経験が皆さんをたくましく成長させてくれました。

今日ここに立つ皆さんの背中は入学した頃よりもずっと大きく頼もしく見えます。どうか自信を持ってそれぞれの道へ進んでください。

最後になりますが、校長先生をはじめ、諸先生方、保護者・地域の皆様にはPTA活動へのご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。今後とも遠農生の活躍を願い、ご指導のほどよろしくお願いたします。

遠農魂!

3学年担任 伊藤 航



3学年担任として、この3年間、保護者の皆様

に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。日々の学校生活や寄宿舎での生活はもとより、学校行事や農業クラブ活動、部活動、資格取得への挑戦など、様々な場面で生徒たちを温かく支えてくださったことが、子どもたちの大きな力となりました。

令和7年度は高校生活の集大成として、多くの選択と決断を重ねる1年でした。特に進路活動では不安や迷いを抱えながらも、それぞれが自分の将来と真剣に向き合い、最後までやり抜く姿は、大きな成長を感じさせてくれるものでした。その背景には、家庭での励ましや温かい見守りがあったからこそだと感じております。



令和7年度 進路状況

	希望者	決定者	未定	決定率	
進学	12名	12名	0名	100%	札幌大学, 北海道科学大学, 札幌調理製菓専門学校(2), 北海道美容専門学校, 北海道どうぶつ・医療専門学校(2), 北海道農業専門学校, 北海道エコ・動物自然専門学校, 東川国際文化福祉専門学校(2), 神戸ベルエール美容専門学校
就職	7名	7名	0名	100%	株式会社ドンク, 株式会社ジー・ガイヤ, 日本ニューホランド株式会社, マックスバリュ留萌店, 株式会社ダイマル乳品, 株式会社豊富牛乳公社, 家業継承(農業)
計	19名	19名	0名	100%	

2026年3月1日現在

進学にあたって

3年 石館 梨花

私が遠別農業高校に入学してから早3年が経ち、ここで過ごせる時間もあとわずかとなりました。入学当初は、地元から遠い学校に進学し、親元を離れての寮生活で期待と不安で胸がいっぱいになっていたのを思い出します。しかし、クラスメイトや、同じ寮生の友人とのかけがえのない日々を通じて、多くのことを学び、成長することができました。

私は来年度から専門学生になり、主に愛玩動物を専門的に勉強します。また、新しい環境で一人暮らしの生活になり不安もありますが、それ以上に学び続けて夢を叶えたいという強い気持ちがあります。これまでの経験を胸に、様々なことに挑戦し続けていきたいです。

最後に、支えてくださった先生方、家族、ともに笑い合ってくれた級友たち、今まで本当にありがとうございました。

就職にあたって

3年 藤田 空

私は春から札幌市の豊平区にある株式会社「ドンク」の福住店で働くことになりました。元々入学前からパン屋で働きたい思いを抱き、遠別農業高校に入学しました。しかし、入学してから進路関連の話を聞いていくうちに、専門学校に進学してからでも遅くはないのではないかと考えることが増えました。それでも、保護者と相談を重ね、就職することを決めました。これからは来てくれたお客様に焼きたての美味しいパンを届けられるように努力し、多くの方を笑顔にしていきたいです。

最後に、これまで支えてくれた保護者や先生方、そのほかたくさんの方々方に御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

各大会結果

■□ 農業クラブ □■

【令和7年度日本学校農業クラブ北海道連盟 第77回全道実績発表大会出場】
「プロジェクト sheep～羊肉の価値再発見～」

発表者：吉田 結奈（3年）、齋藤 ころこ（3年）

補助者：岡江 志和（3年）、藤田 空（3年）



■□ 陸上競技部 □■

【第40回高体連名寄支部新人陸上競技大会】士別市

男子100m 決勝	高橋 佳暉（2年）	13秒88
男子800m 決勝	佐藤 譲（2年）	2分51秒22
	佐藤 竣（2年）	3分10秒09
男子1500m 決勝	佐藤 譲（2年）	5分59秒97
	佐藤 竣（2年）	6分53秒09
男子ハンマー投決勝	山野 莉玖（2年）	20m43
	藤田 修平（2年）	15m83
男子円盤投決勝	木村 龍希（1年）	24m24
	山野 莉玖（2年）	21m28
男子砲丸投決勝	木村 龍希（1年）	8m21
	藤田 修平（2年）	6m35
男子やり投決勝	高橋 佳暉（2年）	30m63



■□ バドミントン部 □■

【高体連盟名寄支部バドミントン選手権大会】名寄市

男子シングルス	入井 蒼士（3年）	2回戦敗退
女子シングルス	谷口 友月（3年）	2回戦敗退



第77回全道実績発表大会の運営を務めて

3年 岡江 志和

全道実績発表大会は、高校生活の学びの集大成であり、自分自身の成長を実感することができた3日間でした。

私は開閉会式の司会を務めました。ただ原稿を読むだけでなく、全体の流れを考えながら行動することや、聞き取りやすいスピードではっきりと話すことの大切さを実感しました。式を無事に終えた時には大きな達成感がありました。特に印象に残ったのは、この大会が多くの人の支えによって成り立っているということです。先生方や、共に準備を進めた遠農生の存在があったからこそ、無事に大会運営を終えることができたのだと思います。

全道実績発表大会で得た達成感や学びは、この3日間で終わるものではありません。大会運営という貴重な経験をこれからの目標につなげ、様々なことに挑戦し続けていきたいです。

卒業にあたって（生産科学コース）

3年 村上 歩夢

私は生産科学コースを選択し、作物の生産、機械、羊の管理など多くの学びを得ました。作物の学習では、播種から収穫までの各段階の適切な管理方法や、肥料の性質などの知識を身につけました。機械では、エンジン機構やトラクター、作業機などといった基本的な知識と安全確認の重要性を学びました。畜産では、家畜について牛や羊などの知識のほか、羊の管理について座学や実習を通して理解を深め身につけることができました。この3年間で身につけた知識・技術などは一生の宝物です。卒業後、専門学校に進学し、その後は就農する予定ですが、高校で学んだことを最大限に生かし、いずれ実家の経営を営むことができるようこれからも精進して参ります。

卒業にあたって（食品科学コース）

3年 齋藤 ころこ

分会に入ったばかりの一年生・二年生の頃は、右も左もわからず、ただ目の前のことに取り組んでいました。また、実績発表大会が近づくると分会のみんなと役割分担をしながら印刷・記入・提出の繰り返しに加え、発表の練習と、大会前後はとても慌ただしかったのを鮮明に覚えています。

3年間でいくつ作ってきたのか分からないほど、たくさんの羊肉まんを作り、数十個のあん作り、包む作業と大変な思いもしましたが、思い返して出てくるのはみんなでわいわい話して楽しく作ってきた思い出です。分会活動を通して、ゴールに向かって懸命に頑張る力、仲間と一緒にやり遂げる力を育てることができました。石田先生、三年間ありがとうございました。